

民主党・無所属の会 市議会レポート

【桜区版】9月号

編集・発行：さいたま市議会議員 阪本かつみ

民主党・無所属の会さいたま市議団 <http://www.minshu-mushozoku.jp>

「議会改革」実現に向け活動中！

9月定例議会 開会中

9月2日から10月16日までの日程で9月定例議会が開催されています。

今議会で私は、平成20年度 さいたま市一般会計・特別会計、企業会計（市立病院や上下水道事業）の決算審査を行う決算特別委員会が設置され、理事に就任いたしました。

私も決算委員として、都市局、総務局、経済局所管部分の決算について約70分間の質疑に臨みます。

また、さいたま市議会では、新聞報道にもございました「盆栽枯死問題」や「私立病院納入業者不正請求事件」について重く受け止め、地方自治法第98条1項を適用し、必要書類の検閲をし、管理、執行及び出納状況を検査することとなりました。

特に病院納入業者不正請求事件については、私が副委員長を務める保健福祉委員会で検査することになります。その他にも今議会では副市長人事やサッカープラザ代替案の提出が予定されており、



さいたま市議会議員

阪本かつみ

保健福祉常任委員会 副委員長

決算特別委員会 理事

見沼田圃将来ビジョン特別委員会 委員

都市計画審議会 委員

コンパクトなまちづくりに対応した土地利用検討委員会 委員

さいたま市議会 新たな会派構成

さいたま市議会では、正副議長選挙や市長選挙、衆議院選挙などの影響から、会派の合流や新たな会派の結成が行なわれました。

- ・自民党さいたま市議団から3名、彩政会から1名が会派を離脱し、さいたま未来の会を結成した。
- ・自民党さいたま市議団と彩政会が合流。

さいたま市議会会派一覧

自由民主党さいたま市議会議員団	20人
民主党・無所属の会さいたま市議団	13人
公明党さいたま市議会議員団	11人
日本共産党さいたま市議会議員団	8人
みどりの風	6人
さいたま未来の会	4人
無所属	2人

阪本かつみ事務所

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail: sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp

阪本かつみホームページ アドレス

<http://www7a.biglobe.ne.jp/~sakamoto-k>

民主党・無所属の会 代表質問(抜粋)

市長マニフェストについて

1) サッカープラザ白紙撤回について

「新都心公共公益施設導入機能検討委員会」で代替案となるべき施設の検討がなされ、検討結果が発表されました。この検討結果に対する市長の見解は。

市長

検討委員会から、子どもの遊びと学びをテーマにした、世代間・異年齢交流のための「子ども・多世代ふれあい広場」が最もふさわしいとの報告を受けました。この報告につきましては、私のマニフェストを実現する第一歩として、さいたま新都心によりふさわしい新たな導入機能を市民の意見を取り入れながら検討していただいたものと認識しております。

2) 予算編成過程の公開について

すでに、平成22年度予算編成が始まっていると理解しています。
そこで、予算編成過程の公開はいつの予算編成から始めるのか、お伺いします。

市長

公表につきましては、現在、公表対象とする事業の選定作業を進めております。
公表方法につきましては、予算編成方針、各局の予算要求方針はもとより、主事業の概要、予算要求額、予算査定額などの内容をホームページ等を利用して、時系列に公表していく予定でおります。

行財政改革について

1) 行財政改革推進本部の体制について

「行財政改革推進本部」に関する条例が提出されました。
我が会派は先進自治体の事例から、本気で改革を行なうには、市長直轄の組織体制が不可欠と考えますが、推進本部の概要についてお聞かせください。

市長

市長直轄の局相当の組織とし、行政改革の分野ごとにチームを設置して、民間人を活用し、民間の経営感覚や経営手法を参考としながら、新たな視点により行財政改革を迅速かつ強力で推進していく組織であります。

2) 外郭団体改革プランについて

外郭団体経営改革推進委員会が外部委員5名で構成され、外郭団体改革プランを策定すると聞いています。この委員会の現状と今後の取り組みについてお伺いします。

市長

現在までに2回の委員会を開催しており、今月末から10月にかけて4回の審議が予定されています。平成21年度中に、外郭団体22団体の具体的な改革目標等を明示した「(仮称)さいたま市外郭団体改革プラン」を策定する予定です。

埼京線 運行時間の延長について

埼京線ご利用の皆様から、埼京線の運行本数の増発や運行時間の延長を求める声をよくお聞きします。現在、さいたま市では、埼玉県庁交通政策課が各市町村の要望をまとめJR側に提出をする「鉄道整備要望」の中に、増発や延長などの要望を盛り込むことの働きかけをしております。既に、平成19年、平成20年度に提出された要望の中には、増発や延長についての要望が盛り込まれております。しかしながら、いまだに実現されていないのが現状です。

今後とも埼玉県を通じてねばり強く要望活動を続けるとともに、県議や国会議員などからも働きかけていただくよう努めてまいります。